

第45回 全日本オリエンテーリング大会

2018年度日本オリエンテーリング選手権 ロングディスタンス競技
プログラム（要項3）



2019年4月5日 発行

LiteraMed



ホテル ファミテック



Bright Compass



大会概要

- 開催日 2019年4月14日（日）
- 主催 公益社団法人 日本オリエンテーリング協会
- 主管 栃木県オリエンテーリング協会
- 企画 (有) ヤマカワオーエンタープライズ
- 開催地 栃木県日光市所野・霧降地区
- 後援 スポーツ庁、公益財団法人日本スポーツ協会
公益財団法人健康・体力づくり事業財団、栃木県・栃木県教育委員会
日光市・日光市教育委員会、一般社団法人日光観光協会
- 協賛 (株) リテラメッド、(株) ニチレイ、(株) ブライトコンパス
(有) テックプランニング、M-nop
- 協力 日本学生オリエンテーリング連盟、宮西山野精図、坂野山遊地図企画、(株) フォルテ
- 会場 日光運動公園スポーツ広場（栃木県日光市所野 2832-2）
- タイムスケジュール

8:00	会場開場
8:15~10:30	当日申込受付時間
8:40~11:05	第1スタートへのバス輸送（スタート時刻により乗車バスを指定）
9:46	スタート開始
12:10	スタート閉鎖
12:15~	時表彰式
12:30~	販売開始
14:00	Eクラス他表彰式、閉会式 フィニッシュ閉鎖（M21A と MJS を除く一般クラス）
14:40	フィニッシュ閉鎖（Eクラスおよび M21A と MJS）
16:00	会場閉鎖



祝 辞

スポーツ庁長官

鈴木 大地

第45回全日本オリエンテーリング大会がここ栃木県日光市において全国から多数の参加者を得て、盛大に開催されることを、心からお祝い申し上げます。

本大会は、小学生から高齢の方々まで幅広い年齢層、初心者からエリートランナーまで様々な技術レベルの選手が全国から集まり、同じトレインの中で、地図を片手にゴールを目指して自然の山野を駆け巡り、タイムを競い合うことを目的として開催される、生涯スポーツの振興を図る上で大変有意義なものであります。

ラグビーワールドカップ2019日本大会、2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会の開催を目前に国民のスポーツへの関心が高まっております。スポーツ庁におきましては、スポーツを「する・みる・ささえる」といったスポーツ参画人口を拡大するため、生活の中に自然とスポーツが取り込まれている「スポーツ・イン・ライフ」（生活の中にスポーツを）という姿を目指し、スポーツを通じた健康増進や地域活性化といった施策に取り組んでいるところです。

選手の皆様方におかれましては、日頃の練習の成果を存分に発揮されるとともに、最後まで諦めることなく、地図を読み、ルートプランを実行し、ゴールを走り抜けてください。加えて、全国から集まったオリエンテーリングを愛する仲間との交流の輪を大いに広げていただくことを期待しております。

結びに、本大会の開催に当たり御尽力された公益社団法人日本オリエンテーリング協会をはじめ、関係の皆様にご心から敬意を表しますとともに、本大会の御成功とオリエンテーリングのますますの御発展を祈念して、お祝いの言葉といたします。



挨 拶

栃木県知事

福田 富一

この度「第45回全日本オリエンテーリング大会」が栃木県において盛大に開催されますことを心からお祝い申し上げますとともに、全国各地から「国際観光文化都市」日光市へお越しいただきました選手、役員及び関係者の皆様を心から歓迎申し上げます。

本県では、県政の基本指針である栃木県重点戦略「とちぎ元気発信プラン」を策定し、県民の皆様とともに目指す本県の将来像を、「人も地域も真に輝く魅力あふれる元気な“とちぎ”」として掲げております。そのプロジェクトの一つである「感動共有スポーツ推進プロジェクト」では、2022年に本県で開催する「いちご一会とちぎ国体」と全国障害者スポーツ大会である「いちご一会とちぎ大会」を見据えた競技力の向上や、誰もが生涯にわたってスポーツに親しめる機会を提供するとともに、世代や地域を超えた交流の場を広げることによる、スポーツを通じた人づくりを進めているところです。

こうした中、全国各地から選手の皆様が一堂に会し、本大会が開催されますことは、オリエンテーリングの普及・振興のみならず、健康増進や生涯スポーツの発展にも大変有意義なことでもあります。

本大会に参加される選手の皆様におかれましては、日頃の練習の成果を存分に発揮され、本大会を通じて、お互いの交流を深め合いながら、思い出に残る素晴らしい大会となりますよう心から願っております。また、この機会に世界遺産としても名高い日光の歴史や文化、中禅寺湖や戦場ヶ原といった大自然、そして全国に誇る「とちぎの味覚」を御堪能いただけたら幸いです。

結びに、本大会の開催に当たり御尽力いただきました関係者の皆様にご心から敬意を表しますとともに、本大会の御成功とオリエンテーリング競技のより一層の御発展、参加されます皆様の御活躍を祈念申し上げます。祝辞といたします。



歓迎のことば

日光市長

大嶋 一生

第45回全日本オリエンテーリング大会が、日光市において盛大に開催されますことを心からお慶び申し上げますとともに、全国各地から参加の選手及び関係者の皆様を心より歓迎いたします。

『四季の彩りに風薫るひかりの郷』日光市は、全国で3番目、栃木県の約4分の1という広大な面積を有しており、世界遺産「日光の社寺」や日本の近代化を支えた「足尾銅山」などを始めとして数多くの観光資源にも恵まれています。

オリエンテーリングは、山野の中で自然を感じながら疾走することが楽しみの一つとっております。山岳信仰の聖地「日光連山」や世界最長の並木道「日光杉並木街道」、ラムサール条約に登録された「奥日光の湿原」など数多くの美しく豊かな自然を有した日光市で開催されることは大変喜ばしいことであり、本大会を通して参加者の皆様に日光市の魅力をお伝えできればと考えております。

コース上から仰ぐ雄大な日光連山や、澄み切った空気を存分に楽しんでいただき、レース後には日光市の名湯で疲れを癒していただきたいと存じます。また、食についても「湯波」や「そば」などの日光市名物を味わっていただき、オンリーワンの魅力溢れる日光市を存分に満喫していただければ幸いです。

結びに、本大会の開催にあたり、ご尽力を賜りました関係各位に対し、心より敬意を表するとともに、本大会のご盛会をご祈念申し上げまして歓迎のごあいさつといたします。



あいさつ

公益社団法人

日本オリエンテーリング協会

会長 山西 哲郎

寒さ厳しい冬から、やっと春が大地に戻ってきました。自然の大地を舞台とする我らオリエンテーリング関係者にとって大なる精神を抱いて、自由奔放に野生走を展開できる季節でもあるだけに、本年のスタートにふさわしく活躍されますよう期待しています。

さて、今回の大会が2018年と称されているのは、昨年の実施は不可能としていたのですが、関係者のなかで、特に、この大会の実行委員長されている山川氏からの「オリエンテーリングが生涯スポーツであること。日本でアジアユース選手権が開催される」などの提案理由をもとにJOA理事会で開催を認定しました。

本大会の会場は栃木県日光市の運動公園スポーツ広場において、地元、栃木県オリエンテーリング協会の主管で運営し、今までも多くの年齢を超えたオリエンテーリングプレイヤーが集まってきた魅力あるフィールドです。

トレイン・コースの紹介には「浅い沢と針葉樹／広葉樹の明確な植生界、通行可能度はすべて「走行可能」！」と述べられていますが、まだ、春が始まったばかりだけにさらに快適ランを楽しめるでしょう。

来年は東京オリンピック、パラリンピックの年ですが、その翌年はワールドマスターズゲームズ2021でオリエンテーリング世界選手権。まさに、各年齢層のチャンピオンゲームが行われるだけに、さらにチャレンジ精神を一步広く高くし、身体を駆使できますように・・・春こそフレッシュランと願いつつ。

この大会の開催にあたって、その意義や理念づくりに始まり、企画、運営、支援など多くの時間をかけ、ご尽力いただいた大会関係者、また、地元の方々に深く感謝いたします。



ご挨拶

栃木県オリエンテーリング協会

会長 岡崎 良昭

第45回全日本大会にご参加の皆さま、ようこそ栃木県へおいで下さいました。心より歓迎申し上げます。本大会の開催をもって栃木県での全日本大会は第3回の黒磯市開催から5度目となり4回で並んでいた愛知県を抜き単独トップに立つこととなりました。

また、学生の全国選手権（インカレ）は過去18回開催（秋6回、春12回）されており、まさに日本最高密度で大きなオリエンテーリング大会を開催しているメッカということができ、とても誇らしく存じます。

それでインカレ18回中11回の開催を誇る日光エリアにあっても、実は全日本（選手権）大会を開催するのは史上初めてになります。

インカレでもまだ使用していない霧降から所野地区への流れはオリエンティア未踏の地、垂涎のトレイン・コースとしてずっと保護しておいた、まさに“とっておき”の場所です。

それにふさわしい地図、そしてロング・ディスタンス種目としてそれにふさわしいコースが今回出来上がっていることを参加するオリエンティアの皆様にお約束します。最大の期待をもって当日お越し下さい。初春の日光のトレインはご参加の皆様にとって、きっと思い出深きものとなりましょう。

今回の全日本大会開催に当たって、地元日光市の関係の皆様、所野地区の皆様にはいつもながらの多大なるご指導ご協力を頂きました。そして今回はスポンサー様の多額のご支援によってここまでの高みを追求した最高グレードの大会を準備できましたことに心からの感謝を申し上げ、ご挨拶とさせていただきます。



実行委員長挨拶

山川 克則

ようこそ、第45回全日本大会へ。

この第45回（2018年度）大会がこの時期に開催される経緯、そもそもプロデューサー制になった経緯、その背景にあるお金の問題については“実行委員会プレスリリースブログ/3月7日”の記事で書きましたので、是非お読みいただければと存じます。

<https://joc2018-nikko.hateblo.jp/entry/2019/03/07/064839>

さてその記事中でも最後に触れましたが、総参加人数については敢えて大学高校中学の新人勧誘活動時期と重ねたので事前申込680名という数字は厳しい数字ですが覚悟の上ということです。それより私としては、日本選手権と日本代表選考会がほぼ同時期に別立てでここ数年開催されてきた、その組織としての一貫性の無さの方にとってもどかしい思いをしていました。今般、大きな2つのベクトルが最高のトレイン・地図・コースを提供しこの機会に協働できることの方に大きな価値を置きたいと思っています。

そして、私自身も大きなシフトチェンジをしています。私は涉外をし、お金を出し、資材と場所を提供するだけのお膳立て役、実際に動いていただくのは、声を掛け合って集まってくれた優秀なスタッフ達です。私が前回まで（採算重視で）一人かぶりした部分は、今回はほぼ人に振っています。時に悲鳴も聞こえてはくるのですが、まあまあ楽しい雰囲気の中、前回より一週間は前倒しで準備できていますので、山川プロデュースにしてはとても画期的な成果といえましょう。今回は期待してして下さい。採算性は私の理想に共感していただいた方からの多額の協賛金（賞品）をあて、それでも足りない分はすべて私自身による（オリエンテーリングの明るい未来への）投資になっております。

前記事中でもEクラスの資格取得者が前回より約2倍弱まで増えたことを評価ポイントにあげました。さらに、この時期の開催ながらここ数年なかったような出場率になったことも改革の大きな成果だと考えています。勿論、学連内議論の成果で昨秋にフォレストの公認大会が多かったことも大きく寄与していますが、この全日本で選手権を走ることを目標に昨秋の公認大会を頑張った方も多いためと思います。（反面、令和元年秋の公認が少ないので、令和2年度全日本が心配です。）

全日本大会（選手権）は本来その名がもつべきこの世界での最高ステージ、特に sports for all という点においてまだまだ改革途中ですが、真に“オリエンティア全員のための全日本大会”に戻ったときにそれは達成されたといえるでしょう。（1桁台の時の全日本大会は、質は当時なりですが、確かにその輝きを持っていました。）そのための重要なステップとして本大会の「企画」者になりました。本地域での開発（涉外）で私自身フォレスト21箇所目（他にパーク4箇所）&垂涎のトレインを今般お披露目致します。（さらにこの9月には22箇所目、来年3月には23箇所目の新規トレインのお披露目が控えておりますので、そちらもどうぞお楽しみに!!）

目次

大会概要	1
ご挨拶	2
交通	6
会場	7
競技情報	8
コース情報	10
スタート地区への移動	11
競技の流れ	12
競技終了後	13
注意事項	13
第45回全日本大会トレーニングコース	14
前日関連イベント（4月13日）	14
お問い合わせ先	15

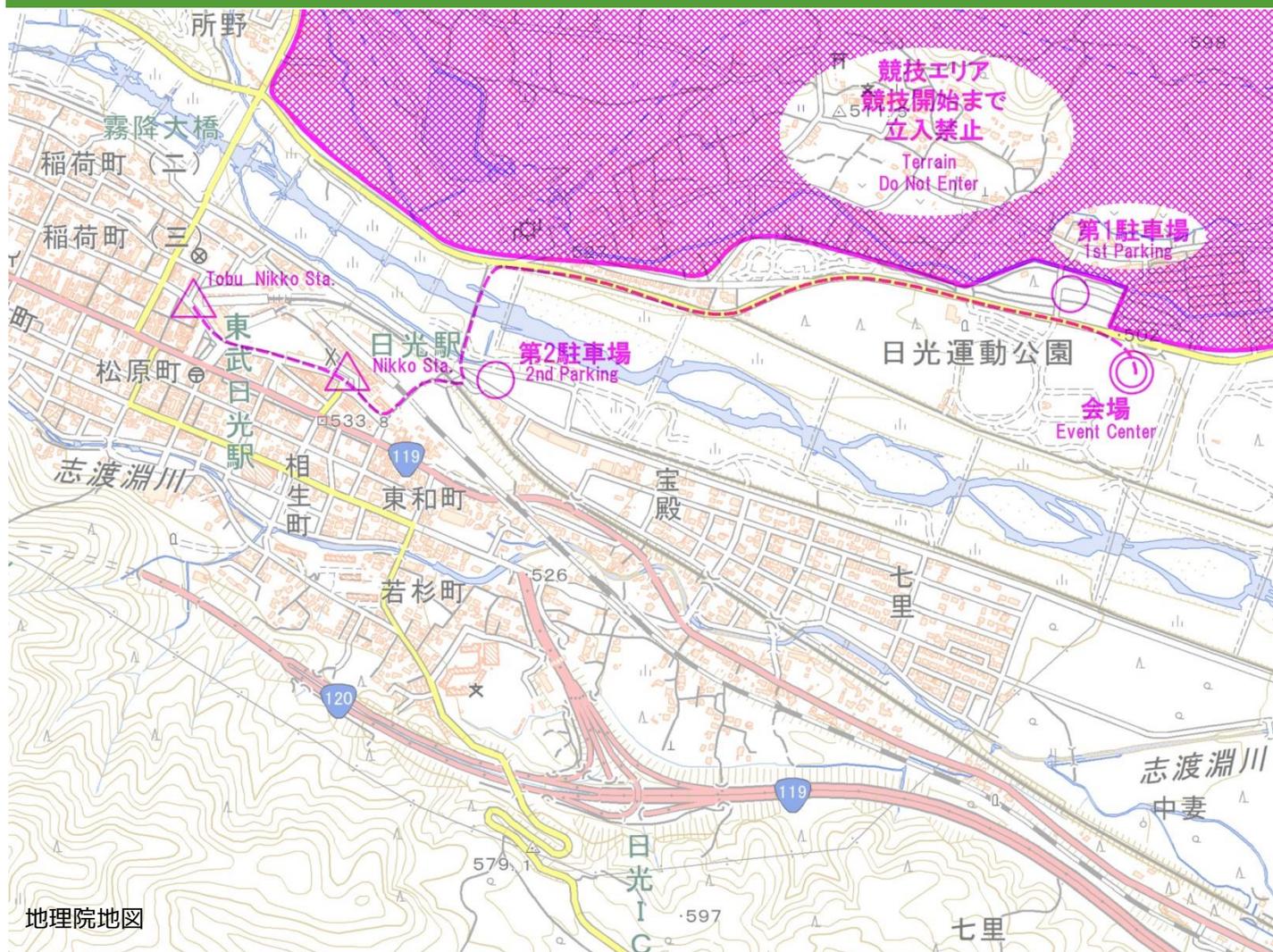
■大会役員

名誉会長	福田 富一	栃木県知事
名誉副会長	大嶋 一生	日光市長
会長	山西 哲郎	公益社団法人 日本オリエンテーリング協会会長
副会長	岡崎 良昭	栃木県オリエンテーリング協会会長
	村越 真	公益社団法人 日本オリエンテーリング協会副会長
実行委員長	山川 克則	有限会社ヤマカワオーエンタープライズ代表取締役
運営責任者	荻田 育徳	(栃木県オリエンテーリング協会)
競技責任者	寺嶋 一樹	(日本オリエンテーリング協会 強化委員)
コース設定者	村越 真	
	宮西 優太郎	(宮西山野精図)
広報責任者	坂野 翔哉	(坂野山遊地図企画)
イベントアドバイザー	渡辺 研也	(福島県オリエンテーリング協会)
IOF イベントアドバイザー	酒井 克明	(東京都オリエンテーリング協会)

運営役員：

高村 卓、小野 賢二、山川 順子、石澤 俊崇、藤井 範久、齋藤 真、小林 重信、保坂 拓香、仁多見 剛、友田 賢吾、田中 圭、大塚 弘樹、後藤 孔要、大西 正倫、山川 登、西村 直哉、木村 治雄、大川 貴聖、阿部 稜、田中 翔大、乳井 草太、原田 龍馬、宮本 忠雄、新井 梨子、大野 政男、小柴 滉平、七五三 碧、長井 健太、木村 史依、中澤 寛典、細川 知希、小山 正伍、直井 萌香、秋山 周平、八木 千尋、橋本 明子

交通



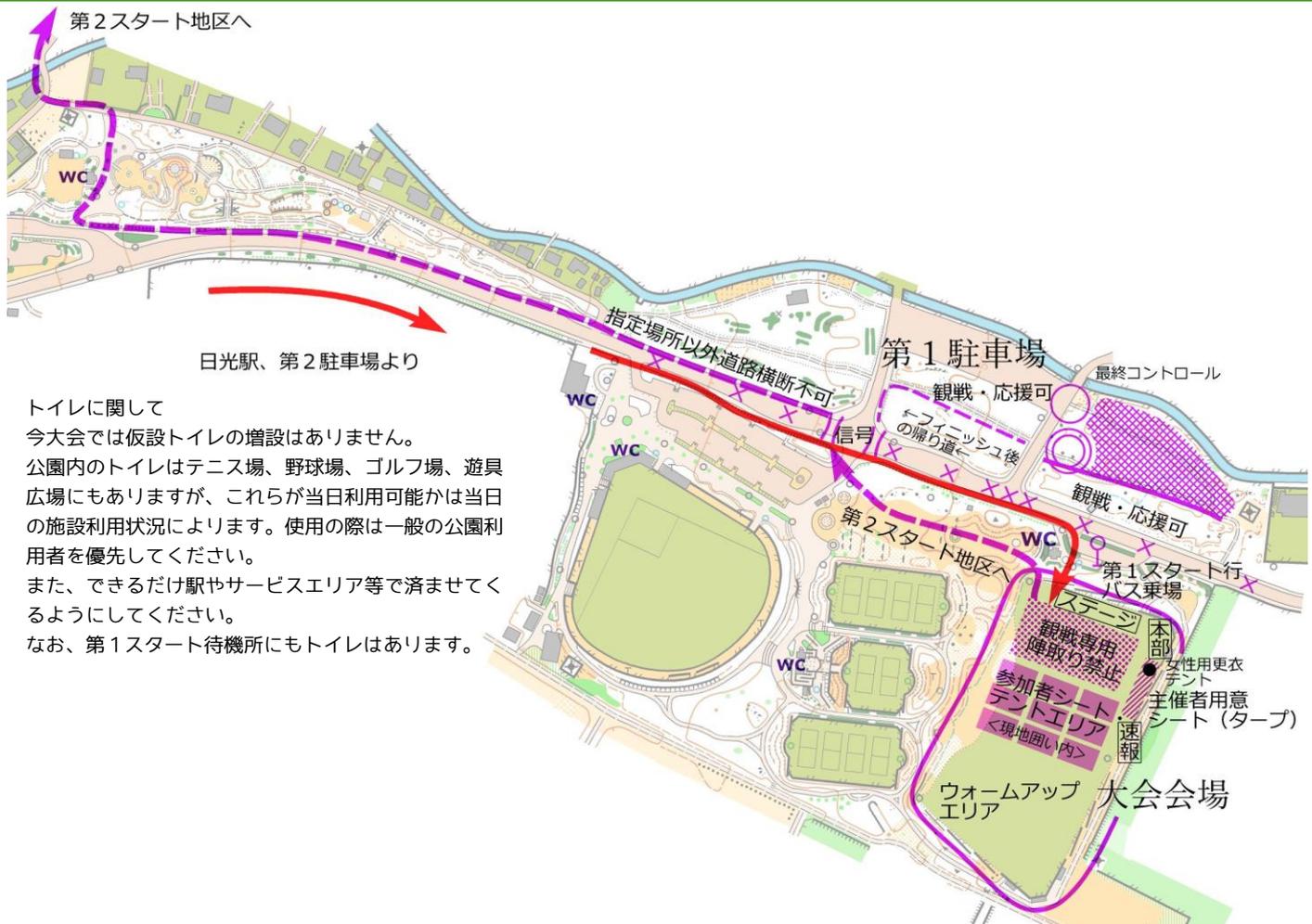
■公共交通機関を利用してお越しの場合

JR 日光駅より 1.6km 徒歩 25 分 東武日光駅より 1.9km 徒歩 30 分。テープ誘導はありません。
東武日光駅からは JR 日光駅方面へ向かいます。JR 日光駅から 100m 東で左（北）に曲がって跨線人道橋で JR 線を渡ります。続いて東武線の高架下をくぐります。第 2 駐車場隣の横断歩道を渡って、人道橋で大谷川を渡ります。対岸へ渡ってからは右（東）に約 1km で所野交差点があり、公園へ入れます。会場はそこから 50m 東にある、グラウンド内です。

■自家用車でお越しの場合

日光宇都宮道路日光 I.C.より日光運動公園駐車場まで 3km10 分、今市 I.C.より 7km12 分
第 1 駐車場より会場まで約 0.5km 徒歩 10 分、第 2 駐車場より会場まで 1km 徒歩 15 分
日光運動公園駐車場（第 1 駐車場）には限りがあります。満車となった場合、JR 日光駅近くの大谷川河川敷駐車場（第 2 駐車場）を案内します。なるべく公共交通機関を利用し、自家用車は乗りあってご来場下さい。なお、駐車券は発行いたしません。駐車場では、大会スタッフの指示に従って駐車して下さい。
第 1 駐車場から会場への移動の際はテレインに入らないよう注意し、道路の横断は必ず信号のある横断歩道を利用してください。他の場所での主要道路横断は禁止します。
第 2 駐車場からは上記の駅からの案内に沿って会場へお越しください。

会場



トイレに関して

今大会では仮設トイレの増設はありません。

公園内のトイレはテニスコート、野球場、ゴルフ場、遊具広場にもありますが、これらが当日利用可能かは当日の施設利用状況によります。使用の際は一般の公園利用者を優先してください。

また、できるだけ駅やサービスエリア等で済ませてください。

なお、第1スタート待機所にもトイレがあります。

■事前申込者の受け付け

受付にて配布物（ナンバーカード、レンタル e-card、バックアップラベル）を各自で受け取ってください。ナンバーカード用の安全ピンは各自でご用意下さい。M21E、W21E クラスのシード選手の方に GPS デバイスと GPS 用ベストを貸与しますので、役員の指示に従って会場にて装着をお願いします。

■当日参加者の受け付け

受付にて、参加手続きを行い、配布物（ナンバーカード、e-card、バックアップラベル）を受け取ってください。安全ピンは各自でご用意下さい。マイカードの使用が可能です。

参加クラスは、OAL、OAS、OB、N クラスですが、地図に限りがあります。当日参加クラスに表彰はありません。

■地図販売・成績表受付

12:30 から受付にて地図を販売します。

欠場者の地図配布は 13:00 以降に行います。

■設備・注意

- ・青空会場となります。会場グラウンド内にタープ、テント設置が可能です。
- ・女子更衣所としてテントを用意します。
- ・雨天時に備え、荷物置き場としてテント、タープを用意しますが、スペースには限りがありますので譲り合って使用ください。
- ・会場近くにトイレがあります。ただしピン付きシューズでの利用は禁止します。駅および道中の SA・PA で済ませてくださいをお勧めします。
- ・主要道路の横断は、信号付きの横断歩道を利用してください。横断歩道以外の場所での横断を禁止します。
- ・会場内で物品販売は禁止します。現金の収受を伴う各種大会受付もご遠慮ください。

■当日受付料金

参加費区分	一般	高校生以下
Nクラス	1,000円	
その他オープンクラス	4,800円	3,000円

オプション	料金
E-card レンタル	300円
プログラム郵送	700円
成績表郵送	700円
地図販売(コース)	700円
地図販売(全)	1,000円

- ・コンパスを無料で貸し出しいたします。破損や紛失の場合は3,000円を頂きます。
- ・レンタルEカードの破損や紛失は8,500円を頂きます。

競技情報

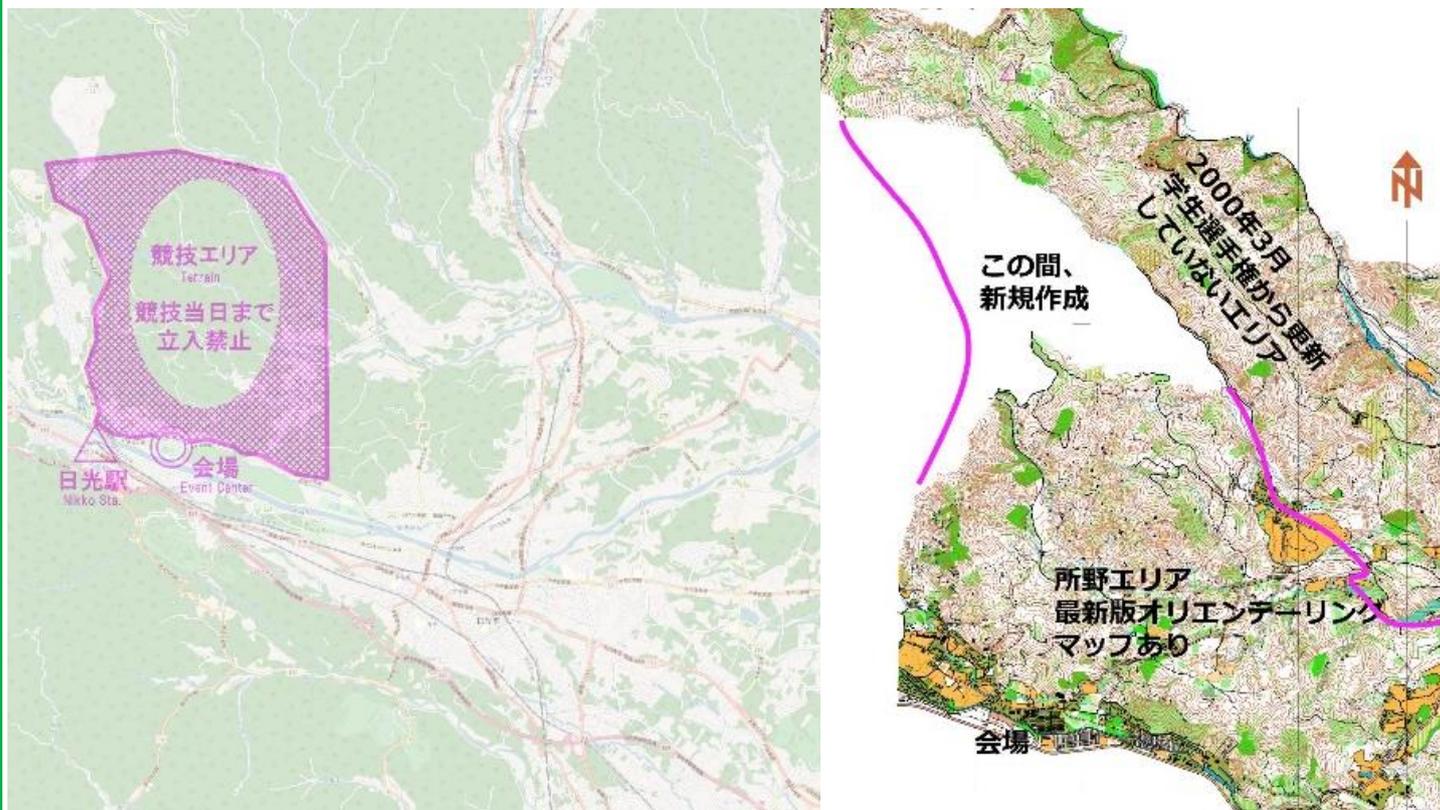
- 競技形式 ロングディスタンス競技
EMIT 社製電子パンチングシステム e-card を使用
IOF ワールドランキングイベント(M21E,W21E)
- 競技規則 公益社団法人日本オリエンテーリング協会が定める
「日本オリエンテーリング競技規則」に基づいて実施
- 使用地図 「日光霧降・所野」
日本学生オリエンテーリング連盟 2000年作成「日光霧降」および2013年作成「日光所野」をもとに2019年作成。
縮尺 1:15,000 (一部クラスでは 1:10,000, 1:7,500)。
ISOM2017 準拠。等高線間隔 5m、走行可能度 4段階。
地図サイズは A4 あるいは B4 判。ポリエチレン袋封入済。
コントロール位置説明表は ISCD 準拠。N,10,12,B クラスは日本語表記を併記。配布位置説明表(ディスクリプション)はスタート 2分前枠にて配布。大きさは最大で、6cm×18cm。
- 特殊記号 ○ (黒) 530 炭焼き窯跡
 × (黒) 531 人工特徴物(祠・廃車・小さな構造物)



外縁部のうち一部が低くなっている直径 1m 程度の穴

■立入禁止範囲

本大会に参加を予定している方の、以下の競技エリア（下図左側：赤線で囲まれた範囲）へのオリエンテーリングを目的とする立ち入りは大会当日まで禁止します。



■トレインプロフィール

トレインは標高約 500-800m に位置する。概して急峻であるが、緩やかな場所も存在し緩斜面のエリアには細かな地形を伴うことが多い。大部分は見通しが良く走行可能度の高い針葉樹林である。しかし一部には間伐材や藪により走行可能度が低下するエリアや広葉樹林も存在する。広葉樹林では、しばしば針葉樹林よりも見通しや走行可能度が低下する。

■シード選手

Eクラスにおいて、強化委員会・ジュニア委員会で、強化選手からシード選手を選定しました。M21E、W21E クラスのシード選手は GPS デバイスと GPS 用ベストの装着にご協力をお願いします。（敬称略）

M21E：尾崎 弘和、上島 浩平、伊藤 樹、谷川 友太、結城 克哉

W21E：稲毛 日菜子、高橋 友理奈、盛合 美誉、勝山 佳恵、増澤 すず

M20E：祖父江 有祐、椎名 晃丈、金子 哲士、森清 星也、片岡 佑太、小牧 弘季、大石 洋輔

W20E：香取 瑞穂、世良 史佳、小林 祐子、永山 尚佳



GPS デバイスおよび GPS 用ベスト

コース情報

■男性クラス

クラス	距離 [km]	登高 [m]	優勝 設定 [分]	縮尺	競技 時間 [分]	スタート 地区
M21E	11.8	620	100	1:15,000	150	第1
M20E	7.5	380	70	1:15,000	110	第1
M21A	9.0	455	80	1:15,000	160	第1
M21AS	6.3	320	60	1:10,000	120	第1
M35A	7.4	475	70	1:15,000	140	第1
M40A	6.3	320	65	1:10,000	130	第1
M45A	5.6	310	60	1:10,000	120	第1
M50A	5.0	280	55	1:10,000	110	第2
M55A	4.2	300	50	1:10,000	100	第2
M60A	4.2	235	50	1:10,000	100	第2
M65A	4.2	235	50	1:10,000	100	第2
M70A	3.5	175	50	1:7,500	100	第2
M75A	3.5	175	50	1:7,500	100	第2
M80A	3.1	170	50	1:7,500	100	第2
M85A	2.6	140	50	1:7,500	100	第2
M20A	7.3	420	70	1:15,000	140	第1
M18A	5.7	380	60	1:10,000	120	第2
M15A	4.0	245	50	1:10,000	100	第2
MJS	7.5	380	70	1:15,000	140	第1
M12	2.6	125	30	1:7,500	120	第2
M10	1.9	80	30	1:7,500	120	第2
MBL	4.8	265	50	1:10,000	120	第2
MBS	4.0	250	40	1:10,000	120	第2

■女性クラス

クラス	距離 [km]	登高 [m]	優勝 設定 [分]	縮尺	競技 時間 [分]	スタート 地区
W21E	8.0	385	80	1:15,000	120	第1
W20E	5.5	320	55	1:15,000	90	第2
W21A	5.6	310	65	1:15,000	130	第1
W21AS	4.2	235	50	1:10,000	100	第2
W35A	4.2	300	55	1:10,000	110	第2
W40A	4.2	235	50	1:10,000	100	第2
W45A	3.5	175	45	1:7,500	90	第2
W50A	3.1	170	45	1:7,500	90	第2
W55A	3.1	170	45	1:7,500	90	第2
W60A	2.6	140	45	1:7,500	90	第2
W65A	2.6	140	45	1:7,500	90	第2
W70A	2.5	140	45	1:7,500	90	第2
W75A	2.5	140	45	1:7,500	90	第2
W80A	2.5	140	45	1:7,500	90	第2
W20A	4.6	345	60	1:15,000	120	第2
W18A	4.2	270	50	1:10,000	100	第2
WJS	5.5	320	55	1:15,000	110	第2
W12	2.6	125	30	1:7,500	120	第2
W10	1.9	80	30	1:7,500	120	第2
WBL	4.0	250	50	1:10,000	120	第2
WBS	2.6	125	30	1:7,500	120	第2

■当日申込クラス

クラス	レベル	距離 [km]	登高 [m]	優勝設定 [分]	縮尺	競技時間 [分]	スタート地区
OAL	上級者	5.0	280	50	1:10,000	100	第2
OAS	上級者	2.6	140	30	1:7,500	60	第2
OB	初級者	4.0	250	40	1:10,000	120	第2
N	初心者	1.9	80	30	1:7,500	120	第2

スタート地区への移動

■第1スタート対象クラス

ナンバーカードの地の色が白のクラス：M21E、W21E、M20E、MJS、M21A、W21A、M35A、M40A、M45A、M21AS、M20A（W20EおよびWJSは第2スタートとなります）

- ・第1スタート地区までは、専用バス輸送を利用してください。会場のバス乗降所からスタート時刻ごとに指定されたバスに乗車ください（所要時間約20分）。
- ・各バスには2～3席の余裕しかありません。指定のバスに乗り遅れて後発のバスに乗る場合も正規の選手が優先となり、空席がある場合にのみ指定バス以外の参加者の乗車を可としますので、スタートへの移動が難しくなる場合があります。必ず指定のバスに乗車いただきますようご協力をお願いします。
- ・会場8:40発の自由席のバスを運行いたします。スタート時間の指定はなく、乗車は先着順です。早めに第1スタート地区に移動したい方はご利用ください。
- ・ナンバーカード、e-card、GPSデバイスおよびGPS用ベスト（対象者のみ）を忘れないようご確認ください。
- ・バス降車後、ウォーミングアップ用地図を配布します。
- ・バス降車場所の駐車場がスタート待機場所になります。少し移動したところにトイレがあります。トイレ内はピン付きシューズ禁止のため、ピン付きシューズは脱いで主催者で用意したスリッパを利用してください。トイレは観光客の方も利用しますので、一般利用者を優先でご使用下さい。なお、トイレ前やレストランなど施設の駐車場で、選手は滞留しないようにして下さい。
- ・スタート待機場所では給水が可能です。防寒具、小さな手荷物を預けることができます。預けた荷物は会場で返却します。
- ・ウォーミングアップ、スタートへの移動についての注意点は、ウォーミングアップ用地図に記載します。また待機場所の看板、係員の指示に従ってください。
- ・スタート待機場所からスタート地区へは黄色テープ誘導で徒歩5分です。

《第1スタートへのバス運行リスト》

便名	発車時刻	対象スタート時刻
0便	会場 8:40 発	自由席（スタート地区に早めに行きたい方などたでも乗車可能）
1便	会場 8:45 発	9:46-10:00
2便	会場 8:50 発	10:01-10:10
3便	会場 9:00 発	10:11-10:19
4便	会場 9:10 発	10:20-10:27
5便	会場 9:20 発	10:28-10:35
6便	会場 9:30 発	10:36-10:43
7便	会場 9:40 発	10:44-10:52
8便	会場 9:50 発	10:53-11:00
9便	会場 10:00 発	11:01-11:09
10便	会場 10:10 発	11:10-11:17
11便	会場 10:20 発	11:18-11:25
12便	会場 10:30 発	11:26-11:35
13便	会場 10:40 発	11:36-11:44
14便	会場 10:50 発	11:45-11:52
15便	会場 11:00 発	11:53-11:57
16便	会場 11:05 発	11:58-12:00

■第2スタート対象クラス

ナンバーカードの地の色が水色のクラス：第1スタート対象クラス以外のクラス

- ・会場から黄色テープ誘導で約2km、60mの登り、徒歩約30分。
- ・スタート地区にトイレはありません。
- ・第2スタート手前に50m×50mほどのウォーミングアップエリアを設ける予定ですが、地図配布はありません。ウォーミングアップはスタート地区への誘導上およびスタート地区直前のテープで区切られたエリアで行ってください。
- ・スタート地区付近で給水を用意します。防寒具、手荷物の預かりはありません。

競技の流れ

■スタートの方法

- ・スタート地区にはスタートリストと現在時刻を表示した時計を用意しています。各自で確認の上、下記の方法に従ってスタートしてください。
- ・スタート時刻に遅刻した場合はスタート係員に申し出て、スタート役員の指示に従ってスタートしてください。スタート閉鎖時刻の 12:10 を過ぎた場合はスタートできません。
- ・Eクラスでは、フォーキングを設けています。選手によって同一レグを異なる順番で回る可能性があります。また、同じコントロールを複数回通過することがあります。自分の地図・位置説明に指定された順でコントロールを回ってください。スタート枠で配布される位置説明を確認の上、地図を正しく取ってください。
- ・M21E、W21E クラスのシード選手を対象に GPS トラッキングを実施します。対象者には GPS デバイスと GPS 用ベストを受付にて配付します。会場にて役員の指示に従って忘れずに装着してください。

■スタート枠

○3分前

スタート役員によるチェックを受け、e-card の動作確認（アクティベート）を行ってからスタート 3 分前枠に入ってください。e-card の動作が確認できない場合はスタート係員に申し出てください。

○2分前

2 分前枠に進んでください。コントロール位置説明を置いてあります。必要な人は各自の責任で該当するクラスの位置説明を取ってください。フォーキングを設けている M21E クラスでは選手名が記載された位置説明を役員が配布していますので、自身の名前を確認してください。1 分前枠で地図を取る際にコースパターン確認のため、位置説明は必ず受け取ってください。

○1分前

1 分前枠に進んでください。各自の責任で該当するクラスの地図を取ってください。地図の裏面には、クラス名（M21E クラスはクラス名とパターン）が薄く印字されています。地図はスタートするまで見てはいけません。係員の指示で、e-card をスタートユニットにセットし待機してください。

○スタート

スタートチャイマーと同時に e-card をスタートユニットから離してスタートしてください。スタート後、地図上のスタート地点まで赤白テープで誘導します。スタート地点にはスタートフラッグが設置されています。

■競技中（トレイン内）

- ・指定された順番にコントロールを回り、各コントロールでは e-card でパンチしてください。順番を間違えた場合は正しい順番で回りなおしてください。例えば 4 番を飛ばして 5 番に行った場合、4 番に戻ったあと 5 番をもう一度チェックした後 6 番に向かわないと完走したことにはなりません。
- ・トレイン内に救護所を設けます。救護所では大会役員による手当を受けられ、給水も可能です。手当を受けた場合でも競技を続けることができ、失格にはなりません。
- ・トレイン内に給水所を設けます。給水所は地図にコップのマークあるいは救護所マークで示されています。セルフサービスで各自ペットボトルからコップに水を入れて利用してください。衛生上の問題から、ペットボトルに口をつけず、必ずコップを利用してください。
- ・道路横断、急峻なエリア、大きな崖、とがった倒木など多様なリスク（危険）がトレイン内にはあります。競技者は自己の責任において、競技してください。
- ・負傷者を発見した際には、競技を中断し、救助をお願いします。負傷者の救助は競技者の義務となっています。
- ・GPS デバイスは電波の送信状況が悪い場合、音が鳴る場合があります。また、競技者が GPS デバイスと GPS 用ベストの破損や紛失の責任を負うことはありません。競技中に破損や紛失しても競技を中断せず続行してください。
- ・ルートによっては、立入禁止の人家・耕作地近くの道を通る選択もあり得ます。その際に通過可能な場所は  この記号で地図上に明記しています。

■フィニッシュ

- ・最終コントロールからフィニッシュまでは、赤白テープ&パイロン・バー誘導です。
- ・パンチングフィニッシュです。e-card の読み取りは係員の指示に従ってください。
- ・12 時までには地図を回収します。回収した地図は 12:30 頃から受付周辺で配布します。
- ・フィニッシュ閉鎖時刻は M21A と MJS を除く一般クラスは 14:00、E クラスおよび M21A と MJS は 14:40 です。それまでにフィニッシュへたどり着けないと判断される場合は棄権して、フィニッシュを通過するようお願いいたします。
- ・フィニッシュからテープ誘導に従って会場に戻ってください。途中、主要道路を横断しますが、信号のある横断歩道を利用してください。それ以外の場所での横断は禁止します。
- ・会場に戻る途中で、協賛品の飲料を配布します。ペットボトルは各自会場まで持ち帰り、途中で捨てることのないようお願いいたします。ペットボトルやごみは、各自でお持ち帰り下さい。
- ・M21E、W21E クラスのシード選手はフィニッシュ後に会場にて GPS デバイスと GPS 用ベストを回収します。役員の指示に従ってください。

競技終了後

■ドーピング検査について

- 1.本競技会は、日本アンチ・ドーピング規程に基づくドーピング・コントロール対象大会です。
- 2.本競技会参加者は、日本アンチ・ドーピング規程に従わなければなりません。なお、治療の目的で禁止物質・禁止方法を用いる必要がある場合は、事前に「治療目的使用特例」(TUE)の手続きを行ってください。
- 3.ドーピング検査の対象となった本競技会参加者は競技役員の指示に従って検査を受けなければなりません。なお、身分証明のため、本競技会参加者は学生証・運転免許証等、写真により本人確認ができるものを持参して下さい。
- 4.本競技会参加者は、本競技会において行われるドーピング検査(尿・血液等検体の種類を問わず)を拒否又は回避した場合、検査員の指示に従わない場合、帰路の移動等個人的諸事情によりドーピング検査手続を完了することができなかった場合等は、アンチ・ドーピング規則違反となる可能性があります。アンチ・ドーピング規則違反と判断された場合には、日本アンチ・ドーピング規程に基づき制裁等を受けることになるので留意して下さい。
- 5.競技会・競技会外検査問わず、血液検査の対象となった競技者は、採血のため、競技/運動終了後 2 時間の安静が必要となるので留意して下さい。
- 6.日本アンチ・ドーピング規程の詳細内容およびドーピング検査については、JADA のウェブサイト (<http://www.playtruejapan.org>) にて確認して下さい。

■調査依頼・提訴について

調査依頼がある場合は、本部にて準備する指定用紙に必要事項を記載して、本部に提出してください。調査依頼は速やかに提出して下さい。提出の締切は E クラスフィニッシュ閉鎖後 20 分以内とします。回答は公式掲示板に貼り出します。調査依頼に対する回答に納得できない時は、提訴することができます。提訴は調査依頼の回答後 15 分以内に本部に提出して下さい。

本大会は次の 3 名に裁定委員をお願いしております。

国沢 五月、宮川 祐子、八神 遥介(順不同、敬称略)

■演出・表彰

- ・ M21E、W21E クラスのシード選手を対象に GPS トラッキングを実施します。大会当日に公開するウェブサイトにてスマートフォンから観戦することができます。
- ・ 表彰式はステージ上にて 12:15 頃より、順次成績確定順に行います。対象者の方は、アナウンスに従い速やかにお集まり下さい。
- ・ E クラスは 1~6 位まで表彰します。
- ・ 日本での競技者登録を行った選手のうち 21E の最上位者を 2018 年度日本選手権者、20E の最上位者を 2018 年度ジュニア日本選手権者とします。
- ・ 一般クラスは 1~3 位まで表彰します。当日参加クラスの表彰はありません。

注意事項

■全般

- ・ ごみはすべてお持ち帰りください。競技中もごみを落とさないよう注意してください。
- ・ 申し込み時の個人情報については、本大会運営上必要な場合以外は使用いたしません。なお参加者の氏名・所属・性別はプログラム(スタートリスト)や大会結果に掲載され、インターネット上でも公開されます。
- ・ 大会中の写真、映像、記事、記録などの肖像権・掲載権はすべて主催者に属します。
- ・ 雨天決行ですが、気象警報発令など主催者側が参加者の安全を十分確保できないと判断した場合は大会を中止することがあります。中止の場合は大会 HP にて大会中止をお知らせ致します。

■会場について

- ・ 大会会場内での飲食は可能です。ごみは全て自分で持ち帰り、会場を汚さないようご協力をお願いします。汚した場合には掃除をお願いします。
- ・ テレイン及び施設を傷つける行為は行わないでください。
- ・ 主催者は大会中の紛失、盗難、事故などについて一切の責任を負いません。貴重品の管理は各自でお願いします。荷物預かりはありません。

■競技について

- ・ 未成年者は保護者の同意を得て参加してください。
- ・ 年齢、性別の虚偽申告や申込者本人以外の出場(不正出場)、および欠席者の代わりに出場すること(代走)は認めません。

- ・主催者、主管者は大会中の傷病や事故などに際し、応急措置は行いますがその責任を負いません。主催者側でスポーツ保険に加入しておりますが、補償には限度があります。各自で体調管理に責任を持って参加してください。健康保険証の持参をお勧めします。
- ・参加者が自己または第三者に与えた損害に対し、主催者は一切責任を負いません。
- ・靴に制限は設けませんが、ピン付きシューズでのトイレ立ち入りは禁止です。
- ・服装に制限は設けませんが、肌の露出のないものを推奨します。また当日は気温が低くなることが予想されるため、防寒着の持参を推奨いたします。日本選手権というオリエンテーリング界最高峰の大会になりますので、公序良俗に反しないようお願いいたします。
- ・公序良俗に反する行為・運営の妨害とみなされるような行為があった場合、失格となります。また、地元の方の迷惑になるような行動は慎んでください。
- ・トレイン内にヒルの生息が確認されています。気温が温暖な場合には発生している可能性があります。
- ・海外選手権 代表選手選考レース 2019年に開催される国際大会（WOC、JWOC、AsJYOC）の選考対象レースとなっています。選考方法の詳細は日本オリエンテーリング協会ナショナルチームのウェブサイト（<http://www.orienteering.or.jp/NT/>）をご確認ください。

第45回全日本大会トレーニングコース

最後の調整に隣接トレインでトレーニングはいかがでしょうか。

詳しくはこちら <https://joc2018-nikko.hateblo.jp/entry/2019/03/18/191428>

- 【開催日時】 2019年4月11日（木）12日（金）13日（土）
10時～15時（受付14時終了、13日は13時受付終了）
- 【集合場所】 日光市丸山公園東側駐車場
トレインは今回の全日本大会とは隣接しています。精度も同基準をほぼ保っております。
- 【地図と競技】 1:15000もしくは1:10,000選択が可能です。
フラッグのみの設置になります。10～15個。モデル（ロング）レッグなどを提示します。
- 【利用料】 一般1000円、大学生以下700円
- 【帰還チェック】 安全管理のため帰還チェックを行います。
当日丸山公園受付にて用紙に記入し、終了時に帰還報告をしてください。
- 【お問い合わせ】 山川 rmo-s.yamakawa@nifty.com 090-8041-4673

前日関連イベント（4月13日）

■第45回全日本大会 前日イベント ノックアウトスプリント大会

詳しくはこちら <https://japan-o-entry.com/event/view/259>

- ・2019年4月13日（土）全日本大会と同会場「日光運動公園スポーツ広場」
- ・企画：宮西山野精図、坂野山遊地図企画
- ・場所：栃木県日光市「日光運動公園」（全日本大会と同じ）
大会としては日本初？ノックアウトスプリントオリエンテーリング大会！
予選決勝方式で、決勝は3種類のコースから1つを選び、1グループ5人で同時スタート。ウイニングタイムはいずれも5分程度を想定。
決勝進出にかかわらず、全種類のコースを計時して出走可能です。

■オリエンテーリングフォーラム

詳しくはこちら http://www.orienteering.or.jp/archives/2019/0314_o-forum45.php

- ・2019年4月13日（土）15:00～17:00
- ・日光公民館 2F 視聴覚室（〒321-1404 栃木県日光市御幸町4-1 日光庁舎内）
東武日光駅から0.6km 徒歩10分、JR日光駅から0.9km15分、日光運動公園から2.3km40分
- ・参加費無料（入場先着順）（会場最大80名）
- ・O-Forumに関する問い合わせ先：木村佳司 kimurakeishi11@gmail.com
- ・テーマ（内容は変更する場合があります）
最近の国際大会報告
(1) アジアオリエンテーリング選手権大会
(2) 第29回ユニバーシアード冬季大会（スキー・オリエンテーリング）

お問い合わせ先

大会公式ホームページ
 実行委員会プレスリリース
 大会公式メールアドレス
 申込受付サイト
 日本オリエンテーリング協会

<http://www.orienteering.com/~joc2018>
<https://joc2018-nikko.hateblo.jp/>
joc2018.nikko@gmail.com
<https://japan-o-entry.com/event/view/240>
<http://www.orienteering.or.jp/>
 電話 03-3467-4548
 Mail joa@orienteering.or.jp

全日本大会 歴代優勝者

回数	日付	場所	ME	WE	MJE	WJE
44	2017/6/17	岐阜県中津川市	結城克哉	稲毛日菜子	岩井龍之介	伊部琴美
43	2017/6/18	栃木県矢板市	尾崎弘和	稲毛日菜子	佐藤遼平	香取菜穂
42	2016/3/20	愛知県岡崎市	松下陸生	皆川美紀子	稲森剛	山岸夏希
41	2015/3/29	福島県二本松市	尾崎弘和	皆川美紀子	小林隆嗣	山岸夏希
40	2014/4/27	長野県上田市菅平高原	結城克哉	加納尚子	稲森剛	五味あずさ
39	2013/3/24	福井県あわら市	結城克哉	皆川美紀子	杉村俊輔	山岸夏希
38	2012/5/4	広島県庄原市東城町・神石郡神石高原町	松澤俊行	田島利佳	真保陽一	稲毛日菜子
37	2011/3/20	静岡県富士市	小林遼	皆川美紀子	堀田遼	芦澤咲子
36	2010/5/4	愛知県新城市	小泉成行	番場洋子	立川悠平	星野智子
35	2009/3/22	神奈川県南足柄市	加藤弘之	番場洋子	山上大智	高野美春
34	2008/3/30	大阪府箕面市	鹿島田浩二	番場洋子	田中裕也	高野美春
33	2007/6/17	北海道留寿都村	鹿島田浩二	番場洋子	日下雅広	高野美春
32	2006/3/26	栃木県矢板市	紺野俊介	番場洋子	茂木堯彦	井手恵理子
31	2005/3/20	静岡県富士市	篠原岳夫	宮内佐季子	大西康平	岡田瑛美
30	2004/3/28	山口県秋芳町・美東町	松澤俊行	番場洋子	山崎貴彦	原直子
29	2003/3/23	新潟県村松町	村越真	塩田美佐	蒲池史卓	塚八ゆかり
28	2002/3/24	京都府京都市	村越真	高野由紀	山田高志	皆川美紀子
27	2001/3/25	宮城県利府町	松澤俊行	金並由香	禅洲拓	黒河幸子
26	2000/3/26	福岡県宗像市・宮田町	村越真	金並由香	大嶋真謙	番場洋子
25	1999/3/21	愛知県瀬戸市	村越真	三好暢子	紺野俊介	上松佐知子
24	1998/3/22	広島県東城町	村越真	木植早生	上野大悟	伊藤恭子
23	1997/3/23	山梨県富士吉田市・忍野村・山中湖村	村越真	福士淑子	石井泰朗	赤石英美
22	1996/3/24	奈良県菟田野町・大宇陀町	村越真	木植早生	山口大助	山内祐子
21	1995/3/26	栃木県矢板市	鹿島田浩二	木植早生	田井利弘	田中裕子
20	1994/3/20	三重県伊勢市	村越真	木植早生	吉村年史	千葉あかね
19	1993/3/21	島根県安来市	村越真	木植早生	入江崇	千葉あかね
18	1992/3/22	岐阜県美濃加茂市・加茂郡富加町	村越真	宮川祐子	鹿島田浩二	小西陽子
17	1991/3/24	静岡県富士市	村越真	木植早生	鹿島田浩二	福士淑子
16	1990/3/25	石川県小松市	村越真	高野由紀	利光良平	田垣尚美
15	1989/3/26	福島県二本松市	村越真	新沢祐子	中村弘太郎	渡辺乃英
14	1988/4/24	山梨県北巨摩郡長坂町・小瀬沢町・大泉村長野県諏訪郡富士見町	村越真	深田幸子	井上健太郎	堀ゆかり
13	1987/3/21	埼玉県越生町	村越真	長田由紀	伊藤史朗	杉本綾
12	1986/3/23	愛知県岡崎市	村越真	長田由紀	井上浩之	小林真由美
11	1985/3/24	岩手県一関市	村越真	長田由紀	白戸秀和	杉本綾
10	1984/3/25	山口県油谷町・日置町	村越真	長田由紀	今村悟	鶴岡千津子
9	1983/3/20	千葉県山武郡山武町	村越真	長田由紀		
8	1982/3/21	和歌山県和歌山市	村越真	長田由紀		
7	1981/3/22	岐阜県富加町	村越真	井手裕子		
6	1980/3/23	山梨県鳴沢村	村越真	長田由紀		
5	1979/3/25	神奈川県小田原市	山岸倫也	長田由紀		
4	1978/3/12	茨城県大子町	杉山隆司	井手裕子		
3	1977/3/13	栃木県黒磯市・那須町	遠藤務	上河内照美		
2	1976/3/14	埼玉県小川町・寄居町	遠藤務	金原朋子		
1	1975/2/16	埼玉県飯能市	遠藤務	金原朋子		



つめたいから、 あたたかくなれる。

できたてのアツアツを凍結させたり。
食材を冷凍して長持ちさせたり。
氷が大好きなペンギンくんたちも
ビックリの凍らす力で、おいしさを生み出す。
それがニチレイの「冷力(れいりょく)」です。
ニチレイは、この「冷力」をつかって、
さまざまな事業を展開しています。
新しいアイデアで生み出した健康的なおいしさを、
日本最大の低温物流ネットワークで、今日もあなたの食卓へ。
これからもニチレイはおいしさを、
みんなのあたたかい笑顔につなげていきます。

<http://www.nichirei.co.jp/>



おいしい瞬間を
届けたい

スポーツイベント + フォルテGPS



FB102

ASP管理画面

ハードID	利用者	グループ	住所
112	313	80km	やまなみライン

履歴確認

【例】ASP管理画面

- 2018-08-11 07:43:35 179 が第一CPから通過しました。滞在時間 1分29秒
- 2018-08-11 07:43:59 121 が第一CPから通過しました。滞在時間 2分34秒
- 2018-08-11 07:43:55 2018-08-11 07:43:35 に 116 がボタンを押しました
- 2018-08-11 07:54:45 2018-08-11 07:54:45 に 313 がボタンを押しました

安心

みちびき対応で測位誤差サブメートルの高精度を実現！
広いフィールドでもリアルタイムで一括管理できます。

簡単

位置情報を取得したいときに電源を入れるだけ！
ボタン操作でSOS発信や通話が可能です。

満足

ご予算に応じて、レンタル・機能拡張など承ります。
まずはお気軽に、お客様の悩みをお聞かせください。

事例集・パンフレット、
お見積のお問合せは
こちらまで！



株式会社フォルテ 東京支店

担当：相馬 (info@forte-inc.jp)

HP: <http://www.forte-inc.jp/>

SNS: <https://www.facebook.com/aomori0forte/>

課題解決 + フォルテ



[位置情報]と[骨伝導]で、より豊かな生活へ。

フォルテGPS (FB) で「位置」の解決



山車



除雪車



配達員

フォルテ骨伝導 (VOCE-rable) で「音」の解決



スポーツ



製造工場



難聴対策

フォルテアプリでスマホがもっと便利に



ガイドアプリ



事例集・パンフレット、
お見積のお問合せは
こちらまで！

株式会社フォルテ 東京支店

担当: 相馬 (info@forte-inc.jp)

HP: <http://www.forte-inc.jp/>

SNS: <https://www.facebook.com/aomori0forte/>



スポーツの価値をつなげる

PLAY TRUE

“PLAY TRUE”とは、チームワーク、楽しみ、喜び、フェアプレーなど
スポーツの様々な価値をつなぎ合わせ、尊重する精神。
PLAY TRUE精神のもとに、アンチ・ドーピング活動が推進されています。

アスリートだけでなく全ての人で **PLAY TRUE** を、推進していきましょう！！

アンチ・ドーピング活動とは、公正公平なスポーツに参加する
アスリートの権利とスポーツの価値をまもり、育む活動です。



アンチ・ドーピングに
関する大切なお知らせ



使用可能薬の検索
アスリート自身で確認！



薬の正しい使い方を
薬の専門家に相談！

🔍 JADA

🔍 Global DRO

🔍 スポーツファーマシスト

公益財団法人 日本アンチ・ドーピング機構 (JADA)

〒115-0056 東京都北区西が丘3-15-1 国立スポーツ科学センター内

スポーツ庁委託事業

